

設 立 趣 意 書

1 趣 旨

地方衰退や地方行政の硬直化が叫ばれて久しいが、この問題は、対処療法的な対応では解決できないと考える。問題の本質を捉え、最終的により良い結果が出なければ意味がない。そのためには各種立案過程での徹底した情報公開により、今、市民が何を求めているのかを行政側が的確に汲み取る必要がある。市民は結果や結論の単なる羅列よりも立案や審議過程が一般常識に照らして正しく行われたかどうかの判断材料を求めているのである。

まかり間違っても、行政側の事業執行等の過程で公表すると自らに都合の悪い事実が浮上したとしても、それを隠蔽するようなことがあってはならない。事実の隠蔽若しくは報告書の類を改竄することは、後々になって更に事態を悪化させることは、火を見るよりも明らかなのは、歴史が物語っている。

一方、市民側の意識改革も必要である。行政側に任せきりにしておいて愚痴ばかりこぼしていても始まらない。常日頃から市政や議会の動向に関心を寄せ、「何故・・・？」という問題意識を持つことが肝要である。市民も行政と共に今まで当たり前とされていた仕組みや枠組みを根底から見直し、大多数が変えるべきと思うことは、躊躇なく変えていく実行力しかないと思っている。

地方行政の問題点の一つに、「いくらのお金で、何を達成するのか」という費用対効果に対する考え方が希薄であるとの意見があるが、私自身、行政が一旦走り出すと途中で間違いに気付いても引き返せないというパターンを幾度となく見てきた。

そもそも、間違った目標や根拠のない数値で設定をしたものを、いくら達成しても多大な労力と大量のお金だけが無駄に費えては何の意味もない。

以上より、問題意識を共有する仲間を増やし、実行力を培い、この伝統ある出水市を少しでも心豊かで住みやすいまちにしたいという一念で、NPO法人を立ち上げた次第である。

2 申請に至るまでの経過

2015年02月 任意団体「市民オンブズパーソン出水」として船出

2015年10月 全国市民オンブズマン香川大会に参加

2016年09月 全国市民オンブズマン和歌山大会に参加

2016年10月—2023年08月

NPO法人 市民オンブズマン福岡の協力と指導を仰ぎ、出水市の行政や事業執行に対して単発的に問題提起を行う。

2023年09月 発起人会の開催

2023年10月 設立総会の開催

令和5年10月29日

特定非営利活動法人市民オンブズマン出水
設立代表者 氏名 柏木一邦